

写真



＼仁摩女 DREAM LIVEに参加しました！／

12月5日（日）

仁摩まちづくりセンターからお声がけいただき、邇摩高校吹奏楽部4名が、農村環境改善センターで開催された「DREAM LIVE」に参加しました。

吹奏楽部は、トップバッターで、2曲（「ゴールデンイーグル」と「銀河鉄道999」）を演奏、次に大田西中学校のバンド「Gish」、大田高校生3名のギター弾き語り（うち2名は3年生ということで、受験勉強の合間を縫って出演してくれたそうです。）、最後に地元の子どもたちのダンスグループ「E4ORT」のダンス披露というメニューでした。

新型コロナウイルス感染症予防対策で、地域のイベントは自粛傾向にあるため、今回出演した生徒達も、自分たちの演奏をお披露目する機会が少なかったもので、張り切って演奏してくれました。

このイベントは、日頃地域活動に参加が少ない若い年代の女性の参加を目指して、昨年からはじめられたそうで、出演者のご家族など約70名が参加しておられました。

音楽には人の心を温かくしてくれる力があるようで、会場全体が、終始和やかな雰囲気になっていました。

改めて、新型コロナウイルス感染症が終息し、様々な地域イベントが開催できるようになると良いなと思いました。

ところで、今回演奏してくれた大田西中のバンドのメンバーは、全員3年生で、今回が最後の演奏になるだろうとのことでした。

先日、私の地元の文化祭では、大田三中の吹奏楽部が演奏してくれましたが、3年生の引退により、残念ながら、休部となるとのことでした。

邇摩高校吹奏楽部も部員数が少なく、来年度の新入生の入部が無いと、活動が限定される状況です。

今回の大田西中のバンドのメンバーを含め、市内の音楽好きの中学生が、来年度邇摩高校の新入生として、吹奏楽部に入部してくれることを期待しています。

大田市教育魅力化コーディネーター（邇摩高校） 森本

邇摩高 HP はコチラ ⇒ <https://www.nima.ed.jp/>